

男子

女子

中

高

大

東京都新宿区

学習院初等科

【院長】内藤 政武

【科長】酒井 竹雄

〒160-0011 東京都新宿区若葉 1-23-1 TEL 03-3355-2171(代) <http://www.gakushuin.ac.jp/prim/>

【交通】JR中央線・東京メトロ丸ノ内線・南北線四ツ谷駅

ひろい視野 たくましい創造力 ゆたかな感受性

真実を見分け、自分の考えを持つ子ども

- 進んで工夫し、努力する子ども
- 真心を持って人や物に接する子ども
- 美しさを感じとる心の豊かな子ども
- 健康や安全に心がけ、進んで体を鍛える子ども

基礎学力の充実と、全人間的な基礎づくり

初等科の教育は、基礎学力の充実とともに、全人間的な基礎づくりをねらいとしています。140余年に及ぶ伝統と校風を尊重しながらも、形式的因習にとらわれず、いたずらに新奇に走らず、未来を展望して国家と国際社会に奉仕する一員としての自覚をもつ人間の育成に努めています。

◎学級担任制と教科担任制のよいところを取り入れています

- ・どの学年でも専門の教科を指導する専科教員の配置
- ・高学年では学級担任が国語、社会、算数の専科として学年全員を指導する完全専科制の導入

◎自分の担当する学級だけではなく、学年の子ども全員を把握して指導しています

- ・学級相互の徹底した情報交換による公平な指導
- ・同一進度、同一教員・教材使用による学習展開
- ・学級担任に加え、学年付き教員の配置

知育・徳育・体育の調和がとれた教育

すべての教科の指導を大切にするために、学級担任のほかに、理科、音楽、図工、家庭、体育、英語は専科教員が担当し、5・6年では、国語、社会、算数も専科的に指導しています。

また、クラブ活動・児童会活動の時間を設け、教科や学年の枠を超えた多目的活動により、自主性・社会性を養っています。

上級学校に進むには

初等科から中等科・女子中等科へは、原則として全員進学できます。

日常生活のしつづけを重視して豊かな心を育てます。

初等科長 酒井 竹雄

初等科では、ふだんの学習はもちろんのこと、日常生活の指導にも留意しています。とくに日常生活のしつづけを重視し、自重互敬の精神を育てるようにしています。たとえば、人に迷惑をかけず、人から受けた厚意に感謝し、正直で思いやりの心を持ち、それらが適切な言葉となり、行動となって実践できるような心がけさせるのもその一つです。また、勤労の楽しさ、物を大切にする気持ちを培い、健やかな心身の育成に努めています。



沿革

弘化4年、公家の子弟のための教育機関として開講。嘉永2年孝明天皇より、「学習院」の勅額が下賜され正式名称となる。明治10年、華族の学校として東京に開校され、明治天皇により現在の学習院が創立される。昭和22年に宮内省の手を離れ、一般の私立小学校となり、現在に至る。

2020年度募集要項

募集人員：男子約40人、女子約40人

出願期間：10月1日～10月2日

(郵送のみ/消印有効)

出願手続き：所定の書類を簡易書留で郵送すること(期間内の消印有効)。入学願書(所定の用紙)、入学検定料納入済票(学校提出用)、返信用封筒(出願者住所氏名を明記)

審査料：30,000円

選考日：11月1日～11月5日のいずれか1日

選考内容：簡単な個人・集団テスト、保護者面接

合格発表：11月7日 10:00～12:00

【かかる費用(2019年度参考)】

入学金：300,000円

維持費：302,000円(年額)

授業料：734,000円(年額)

その他：6,000円(年額)

学校説明会 四谷キャンパス

○5月18日

①9:30～②13:00～

※詳細は初等科ホームページを参照

入試説明会 目白キャンパス

○9月7日

10:00～11:00

※詳細は初等科ホームページを参照

データパック

◆児童数780人/教員数46人

◆19年度応募者数：一

◆募集人員：男女各40人(学習院幼稚園からの内部進学者、男子26人・女子26人)

【併設校】

○学習院幼稚園 ○学習院中・高等科

○学習院女子中・高等科 ○学習院女子大学

○学習院大学